

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年05月13日

計画の名称	寝屋二丁目・寝屋川公園地区 都市再生事業計画案作成事業													
計画の期間	令和04年度 ～ 令和05年度（2年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	寝屋川市													
計画の目標	本地区は、第二京阪道路沿道の乱開発の抑制を早急に行う必要があるとともに、本市の課題である子育て世代にとって魅力的な住環境を整備するうえで、重要な地区である。また、本地区において、都市計画公園（府営公園）の見直しが進められており、まちづくりとの協調が重要となる。 このような地域特性から、立地適正化計画において本地区を将来的に都市機能誘導区域になり得る区域として位置付けており、本地区の土地区画整理事業を実施することで、グリーンインフラとしての公園整備と一体的な計画のもと、緑豊かで、良好な環境下でのウォーカブルなまちづくりが可能であり、子育て世代にとって魅力的な住環境の整備の目的に資する相乗的な効果が得られることから、事業化に向けた各種調査設計を行うものである。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		148	A	148	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R5末
1	本地区において、まとまりのある土地利用を目指し、各種調査設計や総会開催等のまちづくり支援を行うことで、所有者のまちづくりへの機運を高める。			
	総会の出席者数（委任状を含む）	82%	%	90%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	寝屋川市	直接	寝屋川市	-	-	寝屋二丁目・寝屋川公園 地区	都市再生事業計画案作成事業 32.9ha	寝屋川市	■	■				148		-	
												小計						148		
											合計						148			

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

寝屋川市において評価を実施

事後評価の実施時期

令和 6 年 4 月

公表の方法

寝屋川市のホームページに掲載

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

地権者の土地区画整理事業の理解が深まり、寝屋川市寝屋二丁目・寝屋川公園土地区画整理準備組合が設立した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

土地区画整理組合設立に向けた取り組みを進める。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	90%	
	最 終 実績値	93%	